

＜新刊のご案内＞

青春出版社

中学単語でここまで通じる！ 英会話＜ネイティブ流＞使い回しの 100 単語

デイビッド・セイン

このたび、青春出版社（東京都新宿区）は『英会話＜ネイティブ流＞使い回しの100単語』（著／ディビッド・セイン）を11月2日に刊行いたしました。

東京オリンピックにも間に合う！中学単語で通じる英会話術



2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、英会話の需要はこれまで以上に高まっています。英会話というと、とにかく単語をたくさん暗記しなければと思っていませんか?たしかに語彙力は大事で、海外でのビジネスや旅行で自由に話すには、8000~10000語ぐらい必要だといわれています。

しかし、実際は難しい単語を何千も覚えなくても、中学校で習うレベルの 100 単語で日常会話と基本的なビジネスでのやりとりは 9 割近く伝わります！

本書は、簡単で便利で、より良いニュアンスを伝えられる「最強ワード」100語を厳選したので、英会話の上達をあきらめてしまった人も、もう一度始めやすい一冊です。

仕様：新書版／定価：920 円＋税／発売日：2018年11月2日／発行：青春出版社

—「put」は「置く」の他に3つの意味で使えます！—

【1】(ある場所に) 送る、行かせる

★例：I'll put you through.（電話をおつなぎします。）※電話の転送

【2】(目的の物) を通す、通過させる、提出する

★例：put an end (終止符を打つ)

【3】表現する、(言葉に) 移す

★例: put it another way (別の言い方をする)

デイビッド・セイン

米国生まれ。証券会社勤務後に来日。日本での30年にわたる英語指導の実績をいかし、AtoZ GUILDと共同で英語学習書、教材、Webコンテンツの制作を手掛ける。累計400万部を超える著書を刊行、多くがベストセラーとなっている。AtoZ English (www.atozenglish.jp)主宰。またオンラインで日本文化を英語で解説する学習サイト www.wakaru.guideを開設。

TEL:03-3202-1212 / Mobaile:080-1229-3700 / FAX:03-3203-5130 / Mail:h-nishio@seishun.co.jp